

一般国道191号

土居トネル

仮称



R191 DOI TUNNEL



計画概要

- 路線名：一般国道191号
- 区間：土居地区～箕角地区
- 延長：L=1,017m
- 道路区分：第3種2級
- 設計速度：V=60km/h
- 道路幅員：トンネル部/10.00m
一般部/10.25m
- 事業期間：平成16年度～
平成19年度(予定)

●期待される整備効果

土居トンネルが完成すると、中国縦貫自動車道戸河内ICや周辺地域と戸河内町間のアクセスが容易になります。これにより生活道路や産業基盤としての機能が向上し、経済の効率化や地域の活性化に寄与するものと考えられます。また、車輛の走行性向上に加えて、自転車・歩行者の安全性も確保されます。

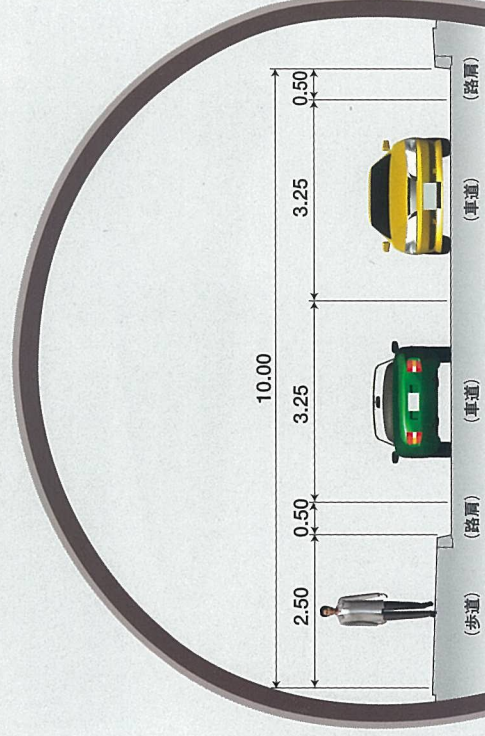
土居トンネルの整備効果

- | | | | |
|----------|-------------|----------|---------|
| 1 利便性の向上 | 2 地域間交通の円滑化 | 3 地域の活性化 | 4 交通安全化 |
|----------|-------------|----------|---------|



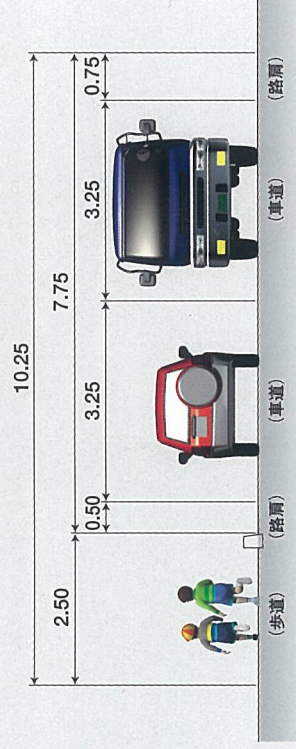
標準断面図

■トンネル部



(土居方面から箕角方面へ)

■一般部



(土居方面から箕角方面へ)

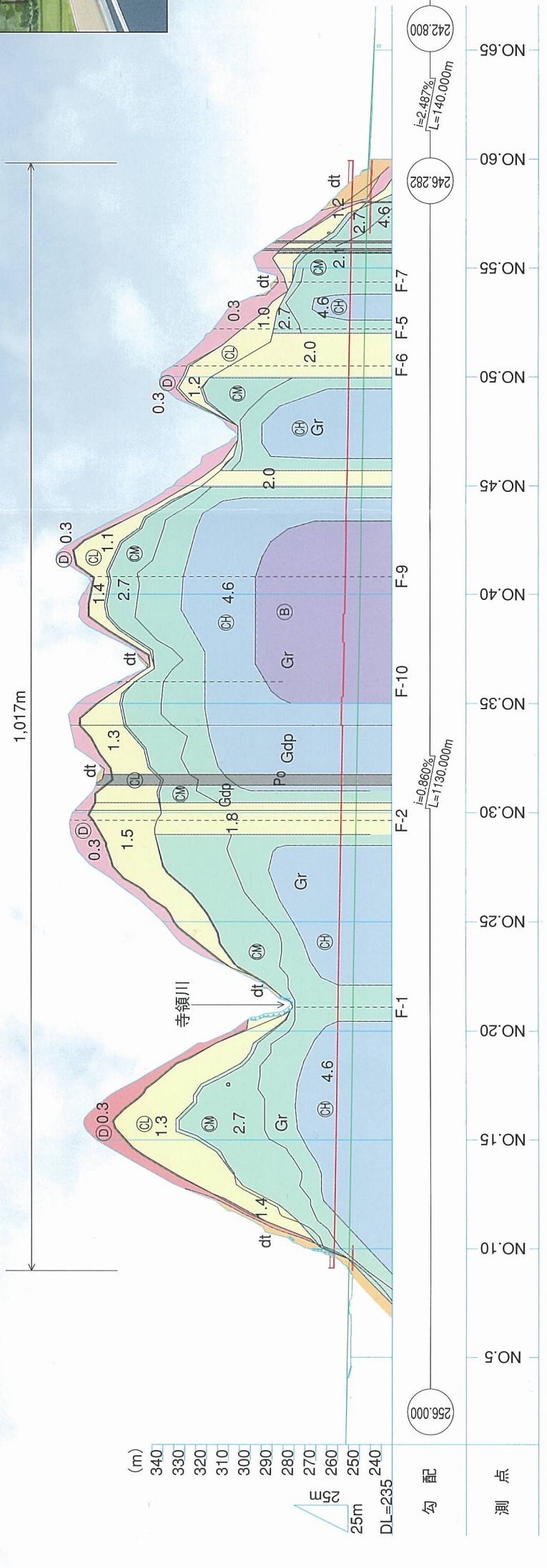
土居トンネル概要図



トンネル
坑口イメージ
[土居側]



地質縦断面図

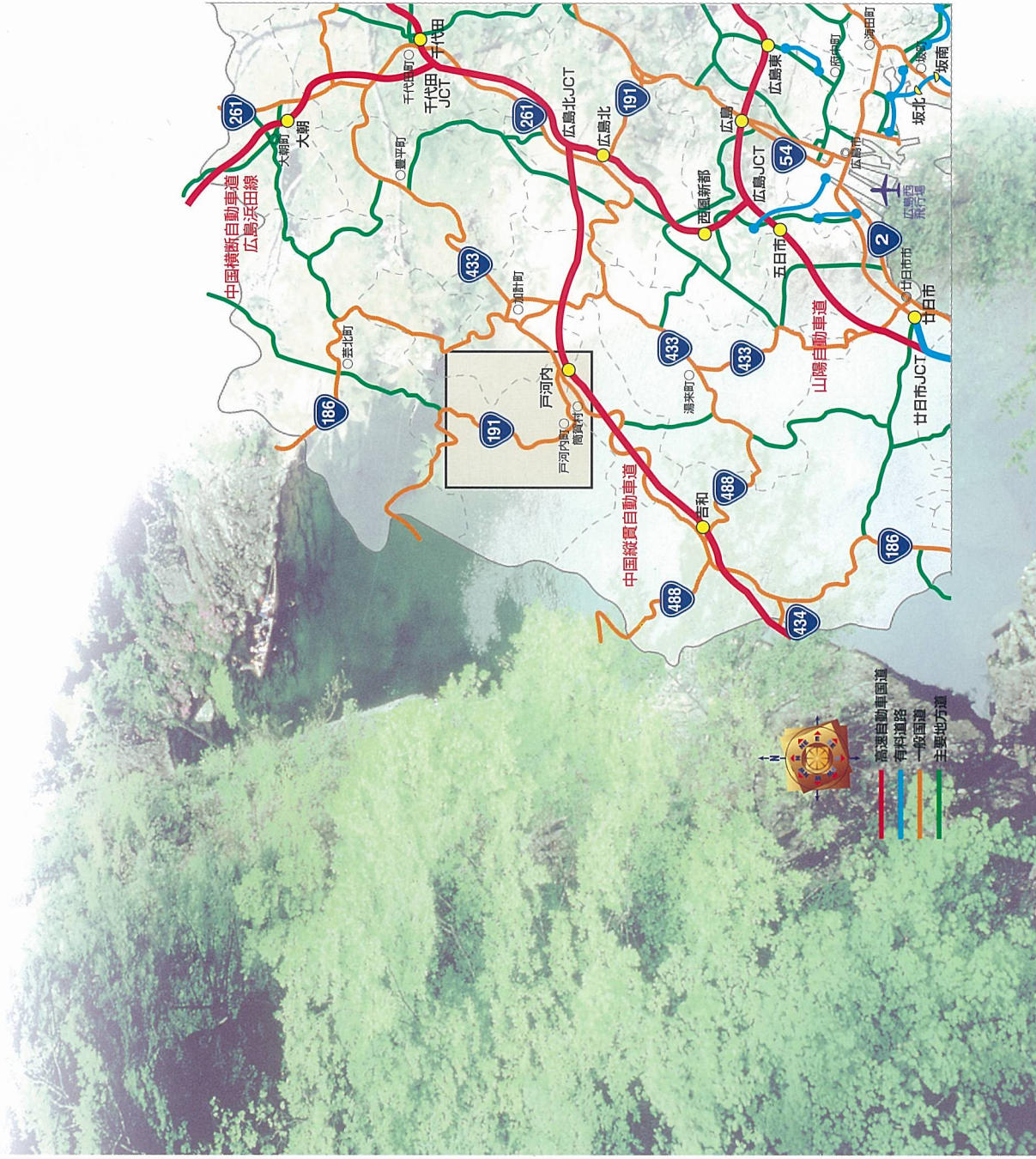
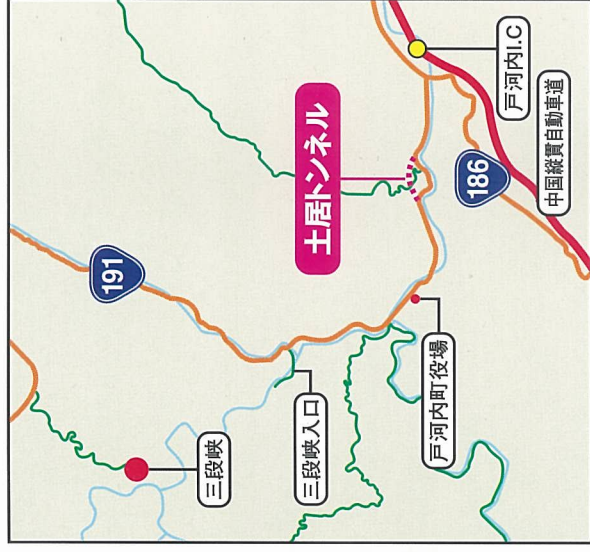




周辺の特徴と現況

豊かな自然をもつ戸河内町は、植生に恵まれ、日本百景（特別名勝）の三段峡をはじめ恐羅漢山、深入山などの観光名所やスキー場を有し、県内外から多くの観光客が訪れています。また、戸河内町には歴史ある石造物が数多く残り、田楽といった郷土伝統芸能も脈々とつづいているなど、歴史と文化に富んだ町となっています。

この戸河内町において交通の大動脈である一般国道191号は、山口県下関市を起点に、戸河内町内を縦断し広島県広島市に至る総延長293.8kmの道路です。土居トンネルが造られる土居地区～箕角地区の区間は、戸河内町内と中国縦貫自動車道の戸河内I.C間に位置していますが、級河川太田川と急峻な山の斜面に挟まれ、「幅員が狭い」「急カーブが連続する」「見通しが悪い」「冬期には積雪が多い」といった問題を抱える、交通の難所となっています。





TEL (0826) 22-0541



田太安

平成16年10月1日発足

山県郡の加計町・簡賀村・戸河内町は、平成16年10月1日の合併により新たに安芸太田町としてスタート。